

平成26年度 市民意識調査について

1 テーマ

「市民主体のまちづくり」について

2 目的

「北九州市自治基本条例に基づく市政運営の評価検討委員会」における審議の参考等とするため、条例の認知度や自治についての認識、情報共有や市政への市民参画、地域活動などに対する市民の意識を調査するもの。

3 調査対象者

20歳以上の市民3,000人※住民基本台帳から等間隔抽出

4 スケジュール

調査票発送：平成26年 6月下旬

調査票回収：平成26年 7月中旬

○平成26年度 市民意識調査設問概要

| 分野 | 番号 | 設問概要 |
|---------------|------------|--------------------------|
| | 問1 | 市政評価と市政要望 |
| 自治基本条例と自治について | 問2 | 自治基本条例の認知度 |
| | 問3 | 自治のあり方(市民と行政の役割分担) |
| | 問4 | 自治を進めるために必要なこと |
| 情報共有 | 問5 | 市が発信する情報の入手先 |
| | 問6 | 市が発信する情報のうち、興味のあるもの |
| | 問7 | 市が発信する情報のわかりやすさ |
| | 問8 | 市が発信する情報の量 |
| | 問9 | 市の情報発信の方法について、改善が必要なもの |
| 市民参画 | 問10 | 市政への関心の度合い |
| | 問11 | 市民参画の機会 |
| | 問12 | 市民参画の経験の有無 |
| | 問13 | 市民の意見等が市政に反映されていることへの満足感 |
| | 副13-1 | 反映されていないと感じる理由 |
| | 問14 | 市政に意見等を提出したいと考えるか |
| | 副14-1 | どういった方法で市政に意見等を提出したいか |
| | 副14-2 | 市政に意見等を提出しようと思わない理由 |
| | 問15 | 市民参画を進めるために必要なこと |
| | 住民主体のまちづくり | 問16 |
| 副16-1 | | どういった地域活動に参加したことがあるか |
| 副16-2 | | 地域活動に参加している理由 |
| 副16-3 | | 地域活動に参加したきっかけ |
| 副16-4 | | 地域活動に参加しない理由 |
| 問17 | | 住民活動を支える大切な団体は何か |
| 問18 | | 自治会の活動内容を知っているか |
| 副18-1 | | 知っている自治会活動 |
| 問19 | | 自治会に加入しているか |
| 問19-1 | | 加入していない理由 |
| 問20 | | 住民主体のまちづくりの必要性 |
| 副20-1 | | 住民主体のまちづくりは必要ないと考える理由 |
| 問21 | | 住民主体のまちづくりを進めるために行政がやること |

さて、ここから「市民主体のまちづくり（市民自治）」についての質問です。

これまで、地域づくり・まちづくり活動は、行政が決めたことを各地域一律にこなしていくという、行政主導型のものが中心となる傾向がありました。

しかし、近年、これまでの一律的な施策では対応できない様々な地域課題を解決するため、市民が主体となり、地域の実情に応じて、柔軟に地域づくり・まちづくりを進めていくことが重要になってきています。

こうした状況を踏まえ、市では、「市民主体のまちづくり」を進めていくための基本ルールとなる「北九州市自治基本条例」（以下「条例」と言います。）を定め、平成22年10月1日に施行しました。

条例では、自治の基本理念や、市民・議会・行政それぞれの役割や責務、市政運営の基本原則（「情報共有」「市民参画」など）、自治会・町内会などのコミュニティ活動のあり方や、コミュニティに対する市の支援などについて定めています。

また、条例では、「市民主体のまちづくり」を実現するため、

- ① 「情報共有」：市と市民のみなさんが市政やまちづくりの情報を共有すること
- ② 「市民参画」：市民のみなさんの意見や提案を市政に生かすため、「市民の声」やパブリックコメント、タウンミーティングなどの様々な参加の取組み
- ③ 「コミュニティの活動」：自治会などコミュニティの活動を積極的に推進することとしています。

この調査は、市民のみなさまに、市政やまちづくりに関心をもっていただくために必要な情報発信の方法や内容、市政に対する市民のみなさまの意見や提案を適切に市政に反映させる仕組み、また、市民のみなさまが、地域のまちづくりに参加しやすくなる環境を検討するため、みなさまのお考えをおたずねするものです。

北九州市自治基本条例のパンフレットも同封していますので、そちらもご参照ください。

最初に、「北九州市自治基本条例」と「自治」について、おたずねします。

問2 あなたは、平成22年10月1日に施行された北九州市自治基本条例について知っていますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 内容をよく知っている
- 2 どのようなものなのか、ある程度知っている
- 3 名称は知っている
- 4 知らない

問3 あなたは、「自治」のあり方をどう考えますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 地域における課題は市民が解決する
- 2 市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う
- 3 市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う
- 4 地域の課題解決は、すべて行政が行う
- 5 その他（具体的に： _____）

問4 あなたは、「自治」を進めるためには、どのようなことが大切だと考えますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 市民と市が協力して、まちづくりを進める
- 2 市民が主体的にまちづくりに取り組む
- 3 市民相互の連携・尊重に努める
- 4 自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する
- 5 その他（具体的に： _____）

次に、「市政やまちづくりの情報」についての質問です。

北九州市では、市民のみなさまに、様々な方法で市政やまちづくりの情報を提供しています。

そこで、おたずねします。

問5 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報を普段どこから入手していますか。よく見て（聞いて）いるものを次の中から**いくつでも**選んでください。

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| 1 市政だより | 2 市政テレビ・ラジオ番組 |
| 3 北九州市のホームページ | 4 ソーシャルメディア (フェイスブック、ツイッターなど) |
| 5 メールニュース北九州市 | 6 ポスター・パンフレット |
| 7 新聞広告 | 8 新聞記事 |
| 9 テレビ・ラジオのニュース | 10 雑誌、フリーペーパー |
| 11 回覧板 | 12 出前講演（注） |
| 13 イベント（講演会、セミナー） | 14 ロコミ |
| 15 その他（具体的に： | ） |

出前講演とは？

出前講演とは、市の幹部職員が地域の市民センター等に出向いて、市民に市の施策や事業について説明するものです。

問6 北九州市が発信する情報の中で、あなたにとって興味のある事項は何ですか。次の中から**いくつでも**選んでください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 市の長期構想や将来計画 | 2 予算・重要事業の説明 |
| 3 都市基盤の整備に関する事 | 4 産業・経済に関する事 |
| 5 防災に関する事 | 6 安全・安心に関する事 |
| 7 子育てに関する事 | 8 高齢社会(対策)・介護保険に関する事 |
| 9 健康(保健・医療)に関する事 | 10 環境に関する事 |
| 11 教育に関する事 | 12 人権に関する事 |
| 13 男女共同参画に関する事 | 14 障害者など福祉に関する事 |
| 15 青少年に関する事 | 16 スポーツ・文化・芸術に関する事 |
| 17 観光に関する事 | 18 地域づくりに関する事 |
| 19 NPO・ボランティアに関する事 | 20 消費生活に関する事 |
| 21 国際交流に関する事 | 22 制度に関する事 |
| 23 施設に関する事 | 24 行事・催事・講座などの案内 |
| 25 各種手続きに関する事 | 26 電子申請に関する事 |
| 27 市民の意見提案募集に関する事 | |
| 28 その他(具体的に |) |

問7 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報(市政だよりやパンフレット、インターネット、広報番組など)について分かりやすいと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- | |
|--------------------------|
| 1 分かりやすい |
| 2 どちらかと言えば、分かりやすい |
| 3 どちらとも言えない |
| 4 どちらかと言えば、分かりにくい |
| 5 情報を見てない(聞いてない)ので、分からない |

問8 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量についてどのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 多い
- 2 やや多い
- 3 適切
- 4 やや少ない
- 5 少ない

問9 あなたは、北九州市からの情報発信の方法について、どのような改善が必要だと思えますか。改善が必要と思われるものを次の中から**2つまで**選んでください。

- 1 より早く情報を発信して欲しい
- 2 今以上に細かい情報発信をして欲しい
- 3 生活に役立つ・関係がある情報だけを発信して欲しい
- 4 市の課題や、施策・事業などの検討過程の情報を発信して欲しい
- 5 情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい
- 6 より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい
- 7 その他（具体的に： _____)
- 8 今までどおりでよい

次に、「市民参画」についての質問です。

北九州市では、市政だよりやホームページを活用しての、積極的な情報発信だけでなく、「市民の声」や「市長への手紙」、タウンミーティング等の実施などを通じて、市民のみなさまが、市政に対して意見や提案を伝えることができる制度（市民参画）を整え、市政に市民のみなさまの意見を反映させるよう努めています。

<市が行っている市民参画の取り組み>

① 電話やFAX、電子メールでの意見提出

市政全般にわたる意見や提案などができる、「市民の声」「市政提案箱」「市長への手紙」などを実施しています。

② タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演

設定したテーマについて、市の取り組みなどを説明するとともに、参加した市民のみなさまの意見や提案をうかがっています。

③ 市民意見提出手続（パブリックコメント）

条例や計画など市の重要な政策の策定にあたり、市が作成した素案を公表し、これに対する市民のみなさまの意見や提案をうかがっています。

④ 委員会や審議会などの公募委員としての参加

市の政策を検討する際、市民のみなさまをはじめ、学識者など外部の人材が参加する委員会や審議会を設置し、意見や提案をうかがっています。

そこで、おたずねします。

問10 あなたは、北九州市の市政に関心がありますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 大変関心がある
- 2 まあまあ関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない

問11 北九州市は市政に対して意見や提案をする（市民参画）の機会が多いと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 多いと思う
- 2 どちらかと言えば多いと思う
- 3 どちらかと言えば少ないと思う
- 4 少ないと思う
- 5 分からない

問 1 2 あなたは、これまでに市政に対して意見や提案をした経験がありますか。経験がある方は、1から5の中で、**参加したことがあるものを全て**選んでください。参加した経験がない方は、**6**を選んでください。

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 電話やFAX、電子メールでの意見提出 | |
| 2 タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加 | |
| 3 市民意見提出手続（パブリックコメント）による意見提出 | |
| 4 委員会や審議会などの公募委員としての参加 | |
| 5 その他（具体的に： _____） | |
| 6 参加した経験はない | |

問 1 3 あなたは、あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- | | | |
|--------------|---|----------------------------|
| 1 大いに感じている | } | → 1、2、3を選んだ方は、問14へ |
| 2 ある程度感じている | | |
| 3 どちらとも言えない | } | → 4、5を選んだ方は、副問13-1へお進みください |
| 4 あまり感じていない | | |
| 5 ほとんど感じていない | | |

副問 1 3 - 1 問13で4もしくは5を選んだ理由について、次の中から**2つまで**選んでください。

- | | |
|----------------------------|--|
| 1 市政に関する情報発信が不十分 | |
| 2 市政に意見や質問を伝える方法が分からない | |
| 3 自分の意見が市に届いているという実感がない | |
| 4 意見や質問に対して、親切で分かりやすい回答がない | |
| 5 市の取り組みに関心がない | |
| 6 その他（具体的に： _____） | |

問 1 4 あなたは、今後（または今後も）市政に対して意見や提案をしたい（市民参画）と思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- | | | |
|-----------------|---|------------------------------|
| 1 参加したい | } | → 1、2、3を選んだ方は、副問14-1へお進みください |
| 2 時間があれば参加したい | | |
| 3 興味のある分野で参加したい | | |
| 4 参加したくない | } | → 4を選んだ方は、副問14-2へお進みください |

副問 14-1 問 14 で 1、2、3 を選んだ方におたずねします。あなたが参加するとすれば、どのような方法で参加したいですか。参加したいと思うものを**2 つまで**選んでください。

- 1 電話やFAX、電子メールでの意見提出
- 2 タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加
- 3 市民意見提出手続（パブリックコメント）による意見提出
- 4 委員会や審議会などの公募委員としての参加
- 5 その他（具体的に： _____）

副問 14-2 問 14 で 4 を選んだ方におたずねします。4を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から**1 つだけ**選んでください。

- 1 参加する時間がない
- 2 参加したいと思うテーマがない
- 3 参加することに興味がない
- 4 参加することに家族や会社など周囲の理解を得られない
- 5 参加する機会の情報を得ることが面倒
- 6 参加することが必要とは思わない
- 7 特に市政に対する意見がない
- 8 その他（具体的に： _____）

問 15 北九州市において、市政への市民参画を進めるためには、何が必要だと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1 つだけ**選んでください。

- 1 意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する
- 2 忙しい方でも参加しやすいように夜間や休日開催など、柔軟に実施する
- 3 参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する
- 4 参加者が自由に意見を述べる雰囲気づくりに努める
- 5 委員会や審議会などに公募委員を増やしていく
- 6 市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する
- 7 その他（具体的に： _____）

次に、「住民主体のまちづくり」についての質問です。

昨今発生した地震や風水害などに対する避難や復旧活動において、地域住民の方々による日ごろの地域づくり・まちづくり活動を活かして協力し合う姿は、多くの人々の共感を得ています。

市内でも、地域の自主防犯組織である「生活安全パトロール隊」の活躍などが、近年、街頭犯罪等の防止に効果をあげています。

誰もが安心・快適に暮らせる地域社会のために、まず、住民が主役の地域づくり・まちづくり活動が必要とされています。

そこで、おたずねします。

問16 あなたは、これまでに「地域活動」に参加したことがありますか。どちらか1つだけ選んでください。

- 1 ある
- 2 ない

1を選んだ方は、副問16-1、2、3へお進みください
2を選んだ方は、副問16-4へお進みください

地域活動とは？

「地域活動」とは、様々な地域課題を解決するため、また、住みよい地域社会をつくるために、一人ひとりの住民や自治会・町内会など様々なまちづくり団体が主体的に行う活動をいいます。

副問16-1 問16で1を選んだ方におたずねします。どのような「地域活動」に参加しましたか。活動回数の多いものを3つまで選んでください。

- 1 自治会・町内会の活動
- 2 まちづくり協議会の活動
- 3 サークルなど住民グループの活動
- 4 NPO法人での活動
- 5 老人クラブでの活動
- 6 子ども会での活動
- 7 ボランティア団体での活動
- 8 PTAでの活動
- 9 勤務先（企業など）での活動
- 10 個人での活動
- 11 その他（具体的に： _____）

副問16-2 問16で1を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加している理由は何ですか。次の中から**3つまで**選んでください。

- 1 地域の人と触れ合えるから
- 2 地域の必要な情報を得ることができるから
- 3 地域に貢献したかったから
- 4 活動に参加することが当然であるから
- 5 周囲の人が参加しているから
- 6 参加しないと住みづらくなるから
- 7 時間に余裕があるから
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 わからない

副問16-3 問16で1を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加したきっかけは何ですか。次の中から**2つまで**選んでください。

- 1 自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから
- 2 ボランティアの研修や講習会に参加して、興味を持ったから
- 3 イベントに参加して楽しかったから
- 4 テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから
- 5 周囲の人に参加を勧められたから
- 6 入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから
- 7 その他（具体的に： _____）
- 8 わからない

副問16-4 問16で2を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 自分にとって地域活動をするメリットがない
- 2 どんな活動をしたらいいのかわからない
- 3 地域の団体のことがよくわからない
- 4 地域活動はやりたい人たちに任せておけばよい
- 5 参加することに負担を感じる
- 6 地域の人たちとかかわりを持ちたくない
- 7 会費や参加費を払いたくない
- 8 地域活動する時間がない
- 9 特に理由はない
- 10 その他（ _____）

問17 これからの地域活動を支える大切な団体は何と思いますか。次の中から**3つ**で選んでください。

- | | |
|--------------|---|
| 1 自治会・町内会 | |
| 2 まちづくり協議会 | |
| 3 社会福祉協議会 | |
| 4 婦人会 | |
| 5 老人クラブ | |
| 6 子ども会 | |
| 7 NPO法人 | |
| 8 ボランティア団体 | |
| 9 PTA | |
| 10 企業 | |
| 11 その他（具体的に： | ） |
| 12 団体は必要ない | |

問18 あなたの住んでいる地域の自治会がどのような活動を行っているか知っていますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 1 よく知っている | 1、2を選んだ方は副問18-1 へお進みください |
| 2 ある程度知っている | |
| 3 あまり知らない | 3、4を選んだ方は、問19 へお進みください |
| 4 まったく知らない | |

副問18-1 問18で**1、2を選んだ方におたずねします**。あなたが知っている地域の自治会の活動に**当てはまるものすべて**選んでください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動 | |
| 2 ゴミステーションの管理や清掃などの環境美化活動 | |
| 3 避難訓練などの防災活動 | |
| 4 市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動 | |
| 5 お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活動 | |
| 6 高齢者や子どもの見守り | |
| 7 その他（ | ） |

問19 あなた（あなたの世帯）は、自治会・町内会に、加入していますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

| | |
|-----------|------------------------|
| 1 加入している | 2を選んだ方は、副問19-1へお進みください |
| 2 加入していない | |
| 3 わからない | 1、3を選んだ方は、問20へお進みください |

副問19-1 問19で2を選んだ理由について、次の中から**当てはまるものすべて**選んでください。

| |
|---------------------------------|
| 1 加入を勧められたことがない |
| 2 連絡先や加入方法がわからない |
| 3 活動や運営の状況がわからない |
| 4 興味のある活動が行われていない |
| 5 隣近所とのつきあいがわずらわしい |
| 6 役員になりたくない |
| 7 会費を払いたくない |
| 8 長く住む予定はない |
| 9 単身であり、活動に参加する余裕がない |
| 10 加入しなくても日常生活に支障がない |
| 11 住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない |
| 12 住んでいる地域に自治会が無い |
| 13 その他（) |

問20 高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に住みやすい地域社会をつくっていかこうとする活動が市内各地で行われていますが、あなたはこのような住民主体によるまちづくりは必要と思われますか。あなたのお考えに近いものを次の中から**1つだけ**選んでください。

| | |
|--------------|----------------------------|
| 1 非常に必要だと思う | 1、2、6を選んだ方は、問21へお進みください |
| 2 ある程度必要と思う | |
| 3 どちらとも言えない | 3、4、5を選んだ方は、副問20-1へお進みください |
| 4 あまり必要ではない | |
| 5 ほとんど必要ではない | |
| 6 わからない | |

副問20-1 問20で3、4、5を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から**2つまで**選んでください。

- 1 地域のことに関心がない
- 2 地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい
- 3 「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政（役所）がやるものだと思う
- 4 地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない
- 5 その他（具体的に： _____）

問21 あなたは、高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に住みやすい地域社会をつくっていかこうとする活動を進めるために、行政は今後どのようなことに取り組むべきであると思いますか。次の中から**3つまで**選んでください。

- 1 地域単位のイベントの開催など、住民どうしの交流のきっかけづくり
- 2 仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供
- 3 住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助
- 4 住民がいつでも集まれる場所の提供
- 5 活動のリーダーを支援・養成する研修会や講習会の実施
- 6 活動に必要な機材などの貸し出しや活動費などの経済的援助
- 7 地域活動への住民の評価・意見を出し合う機会や場の提供
- 8 地域活動をしているグループ間のネットワークづくり
- 9 その他（ _____）
- 10 行政は関与しないほうがよい
- 11 特にない

最後に、あなた自身のことについておたずねします。

F 1

あなたの性別は

1 男

2 女

F 2

あなたの年齢は

1 20歳代

3 40歳代

5 60歳代

2 30歳代

4 50歳代

6 70歳以上

F 3

あなたの本市での居住年数は

1 1年未満

4 3年以上5年未満

7 20年以上30年未満

2 1年以上2年未満

5 5年以上10年未満

8 30年以上

3 2年以上3年未満

6 10年以上20年未満

F 4

あなたの職業は

1 自営業 (商・工・サービス業)

5 農・林・漁業

9 無職

2 自由業 (医師・弁護士など)

6 主婦・主夫 (パートなど)

10 その他

3 会社員

7 主婦・主夫 (専業)

4 公務員・教員

8 学生

お忙しいところ、ご協力くださいまして、ありがとうございました。

(お 願 い)

もう一度、記入もれや書き間違いがないかどうか、ご確認をお願いします。

ご確認をおえられましたら、同封の返信用封筒で 7月18日(金) までに投かんしてください。